

楷の木



新生徒会がスタートしました。

学校の様子は、ホームページで公開しています。ぜひご覧ください。

[東出雲中学校](#) [検索](#)

3学期に入り、いよいよ新生徒会が動き出しました。1月16日(火)6時間目には、各学級で新生徒会による初めての学級生徒会が行われました。この学級生徒会は、生徒総会の前に行われ、各委員会における今学期の活動目標や活動計画を全校生徒に周知し、各委員会活動についての疑問点や要望・質問事項を集約し、生徒総会で活発な意見交換につなげることを目的にしています。今回は、新生徒会執行部の役員も各教室に出かけ、学級生徒会の様子を見守りながら、質問や要望事項を確認していました。

そして、1月23日(火)に生徒総会が開催されました。2年生を中心とした新しい生徒会執行部による初めての総会となります。事務局や各委員会から今学期の目標や常時活動の計画について説明が行われ、各クラスの学級委員による代表質問が行われました。代表者は質問を堂々で行い、執行部は一つ一つの質問に丁寧に答え、その後今学期の活動計画が承認されました。

事務局の全校目標は、「常に思いやりの気持ちを持ち、メリハリのある行動をしよう。」です。この目標が達成できるように、生徒会執行部がまとめ、行事や活動に向けての準備計画を自分たちでしっかりと考え、さらに、新たな発想や工夫を取り入れながら積極的に取り組んでほしいと思います。また、3年生が中心となって運営してきた12月までの生徒会もたくさんの成果がありました。その活動をベースにし、より良い東出雲中学校をつくり上げるためにも全校生徒のみなさんの協力が必要です。東出雲中学校全校生徒が目標に向かって全体で取り組むことができる活動になることを期待しています。



第3回学校運営協議会を開催しました。

2月13日(火)本校会議室において本年度第3回目の学校運営協議会を開催しました。この学校運営協議会は、「地域と共にある学校づくり」を推進するために、地域の代表者を委員に委嘱し、色々な立場から、学校の取組や生徒の活動の状況に対しご意見をいただき、学校運営の改善や生徒の健全育成につなげていくものです。

はじめに、校長より3学期当初の学校の様子を説明しました。生徒の学習の様子や新生徒会活動の取組、部活動や地域での東出雲中生の活躍、そして学習や生活における課題等を話しました。

続いて、12月に実施した学校評価の結果と学校の対応について報告を行いました。生徒、保護者、教職員の評価結果をもとに、各委員の方々からご意見やご質問をいただきました。人権教育を基盤に学校全体が落ち着いて生活や活動ができていることは好ましい状況にあること、毎日の授業内容と家庭学習への取組をどのように関連づけながら改善していくか、また、家庭でのメディア接触の現状と課題や生活リズムの改善に向けた保護者との連携についてなど、たくさんのご意見をいただきました。このたびいただいた意見は、来年度の学校運営や様々な活動にかかしていきたいと思っています。



1月21日(日)八雲公民館において、八雲・東出雲両地区青少年育成協議会主催の第2回リーダー合同研修会が開催されました。八雲中・東出雲中の生徒会執行部及び教職員、両地区の青少年育成協議会の方々が参加して行われました。両校とも新しい生徒会執行部が発足したばかりで、これからの生徒会運営につながる研修となりました。

今回の研修会は2部構成で、前半はNPO法人あしぶえの有田美由樹さんによる「コミュニケーションワークショップ」でした。足元にテープを張り鬼にテープの島を踏まれないように島をみんなで交代して守るゲーム、お題をジェスチャーで伝えるゲーム、列の順番をテーマにそって並び替えるゲームなど、八雲中と東出雲中の生徒がすぐに打ち解け、明るく楽しい雰囲気になりました。

後半は小グループに分かれての「HUG避難所運営ゲーム」でした。はじめに、松江市防災危機管理課の中谷防災専門官さんから、能登半島地震の発生を受けて現地に救援物資を届けられた時の状況についてお話を伺いました。現地では、多くの建物が倒壊し、避難所での生活に苦勞なされておられる避難者の方々がたくさんおられることを聞きました。また、これから行うゲームに対する意識がより高まりました。

避難所運営ゲームは、松江市男女共同参画センター職員の方々により進行しました。『地震が発生しました。電気、ガス、水道が使えません。連絡手段もたまにしかつながらない状況です。今から避難所の学校に100名の避難者が来られます。』という設定でゲームがスタート。次々に避難者がカードによって紹介されます。年齢・性別、職業や資格、家族構成、病気やケガ、持病、障がいなど様々な方が避難所に集まって来られます。この人はこの教室へ、この家族は赤ちゃんがいるのでこの部屋へなど、各グループで相談しどこに滞在してもらうかをどんどん決めていきます。そして、時間が経過すると新たな連絡がきます。「炊き出しの場所を確保してください。」「簡易トイレの設置場所を決めてください。』など新しい対応事項がどんどん増えていきます。どこに何を設置するのか、避難者にどうやって知らせるのか、誰が配布するのかなど、互いに知恵を出し合い考えを伝えながら一つ一つのことを判断していきました。

ゲーム終了後の振り返りでは『自分たち中学生にできること』というテーマで発表しました。主体的に自分たちができることを考え行動すること、他者や大人に積極的に協力すること、きまりを守りコミュニケーションをとること、大人に協力しながら最後にはスマイルを大切にすること、などの発表を行いました。このゲームはどれが正解というものではありません。しっかりと状況を確認し、相談・合意形成をしながら、たれもが安心できる環境にすること、つまり、多様な考え方やいろいろな人の意見をしっかりと受け止め、情報を共有する中で適切に判断することの大切さを体験することができたと考えます。これから1年間、全校生徒の思いを大切にしながら素晴らしい生徒会をつくりあげてくれることを期待しています。



祝 島根県健康教育優良学校 受賞

このたび、東出雲中学校における『生活習慣と心身の健康』に係る生徒会保健委員会の取り組みや鳥取大学医学部との連携等について、島根県教育委員会より、『令和5年度 島根県健康教育優良学校』として表彰いただきました。

この生活習慣に係る取り組みは、生徒会保健委員会が中心となって健康生活チェックを実施したり、アンケート調査の結果をもとに全校の保健集会において本校生徒の生活習慣に関する課題を分析し改善に向けた目標設定を行いました。さらに、鳥取大学医学部生による授業活動の実施や東出雲地域の学校保健委員会と連携した長年の取り組みを評価いただき、このたびの受賞となりました。

今回の受賞を学校全体で喜ぶとともに、今後もより一層生活改善に向けた活動につなげていきたいと思っております。



3月の行事予定

- 1日(金) こころの相談室
- 4日(月) 3年生給食最終日
- 5日(火) 公立高校入試
- 6日(水) 公立高校入試
- 7日(木) 卒業式予行
3年生を送る会
- 8日(金) 卒業証書授与式
- 14日(木) 公立高校合格発表
- 16日(土) 新入生物品販売
- 17日(日) しまね家庭の日
- 21日(木) 給食最終日
- 22日(金) 修了式・離任式
- 23日(土) 学年末休業